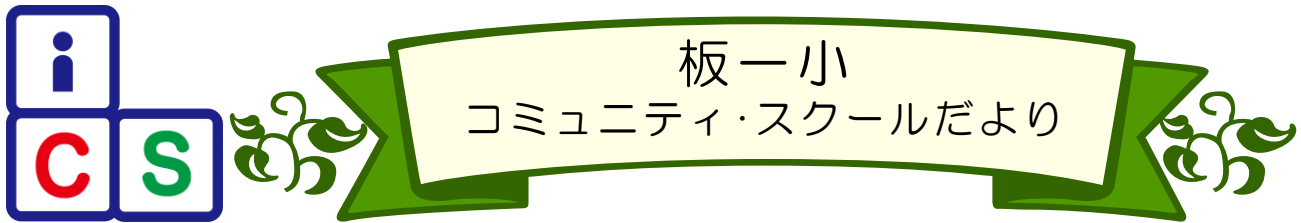


令和6年9月6日



令和6年8月28日に令和6年度 第3回「CS委員会」が開催されました。
今回は、CS委員と教職員の合同開催でした。

1 本日のテーマについて～創立150周年に向けて、子どもたちに郷土愛・愛校心を育む取組～

安彦委員長が、板一小や地域の歴史について、プレゼンをしてくださいました。

- ・150周年の重み
- ・今までの150年（学校…創立までの歩み、校章の由来等 地域…牧場跡地、競馬場跡等）
→郷土資料館の学芸員の方が特別講義してくれることも可
- ・これからの150年の板橋（街づくり、大山・中板橋の再開発等）
→板橋区役所まちづくり課の方が詳しい
- ・板橋区における渋沢栄一像

2 熟議・・・CS委員と教職員とのグループディスカッション

安彦委員長のプレゼンを参考にしながら、学年ごとに取り入れたい活動について話し合いました。

【低学年】

- ・校章の由来を学び、150年後の校章を作る。
- ・板一小音頭を覚えて、披露する。

【中学年】

- ・3年生は社会科で板橋区のことを学ぶので、身近な地域の歴史も併せて、より深く学べるとよい。
- ・4年は総合的な学習の時間で福祉について学ぶので、板橋に根付く福祉の施設を活かした学びができるとうい。

【高学年】

- ・総合的な学習の時間で、地域の良さ（商店街等）、人々の努力（消防団等）、地域の施設の取組（地域センター等）について調べる。
- ・板一小音頭を覚え、榛名などの移動教室で踊る。

【専科】

- 仲宿商店街の方から、昔の様子のお話を聞けるとよい。
- P T Aのお祭りなど、地域と保護者が関わる行事の復活等があるとよい。

3 CS委員会

(1) グループディスカッションの報告

- 公文書館、郷土資料館の様子
- 板一音頭→全学年で踊れるとよい。
- 福祉関係（仲宿おとしより相談センターなど）
→施設見学や交流
→認知症の研修会（地域の人を大切にしていこうというねらいで）
- 校章について考える。
- 牧場跡地や競馬場跡地について調べる。

(2) 今後の進め方

- 本日の熟議をもとに委員長と学校で骨子をつくり、共有・提案をしていく。
- 各学年に「どの時間帯で」「どのようなことをしたらよいか」を先生方に提案する。
- 第1回の会議で出た取組を、どのように進めるかについても考えていく必要がある。
（子ども会議や放課後学習教室、カウンセリングなど）
- 代表委員がCS委員会に参加できる時間を設定し、話合いの機会をつくる。

(3) 事務連絡

- 今年度まで、CS委員会は年5回開催しているが、来年度は年6～7回に増やせるかどうか検討していきたい。

次回 第4回 CS委員会

11月15日（金）10：00～ 【展覧会鑑賞→CS委員会】

熟議「創立150周年に向けて、子どもたちに郷土愛・愛校心を育む取組」